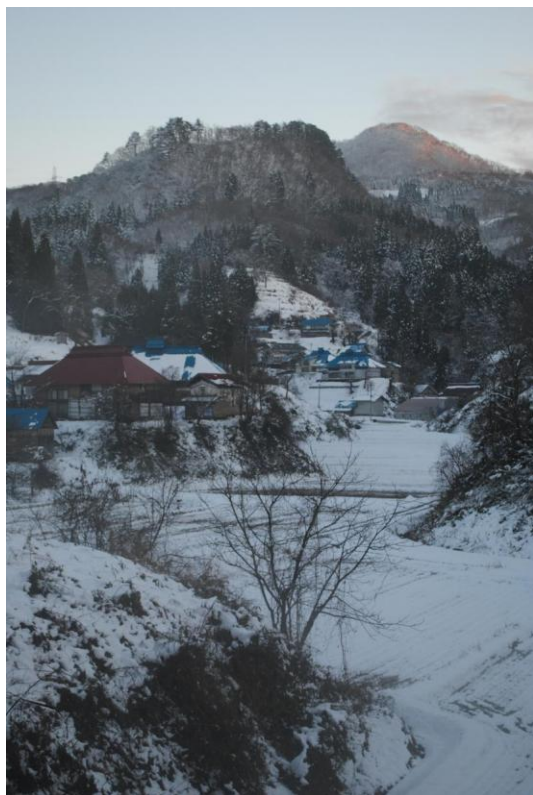


平成23年度集落活性化調査委託事業

西会津町上谷地区 『天空の郷』プロジェクト



宮城教育大学社会科教育専攻
小金澤研究室
仙台いぐね研究会

【発表目次】

I はじめに

—西会津町および上谷地区の概要—

II 地域資源の再認識・再評価

III 休校から『地域拠点』への転換

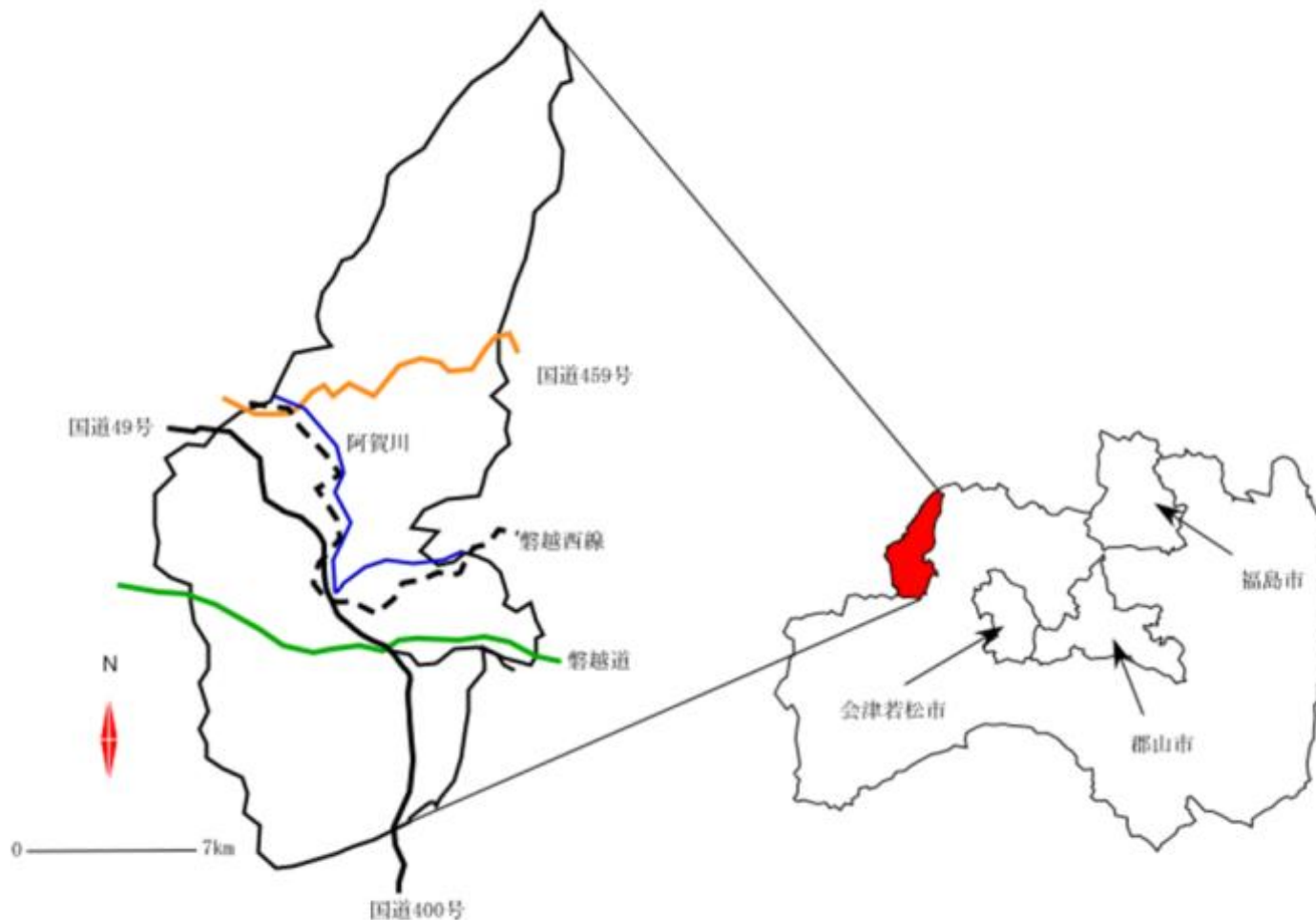
IV 『天空の郷』の展開と集落外の支援

V むすびにかえて

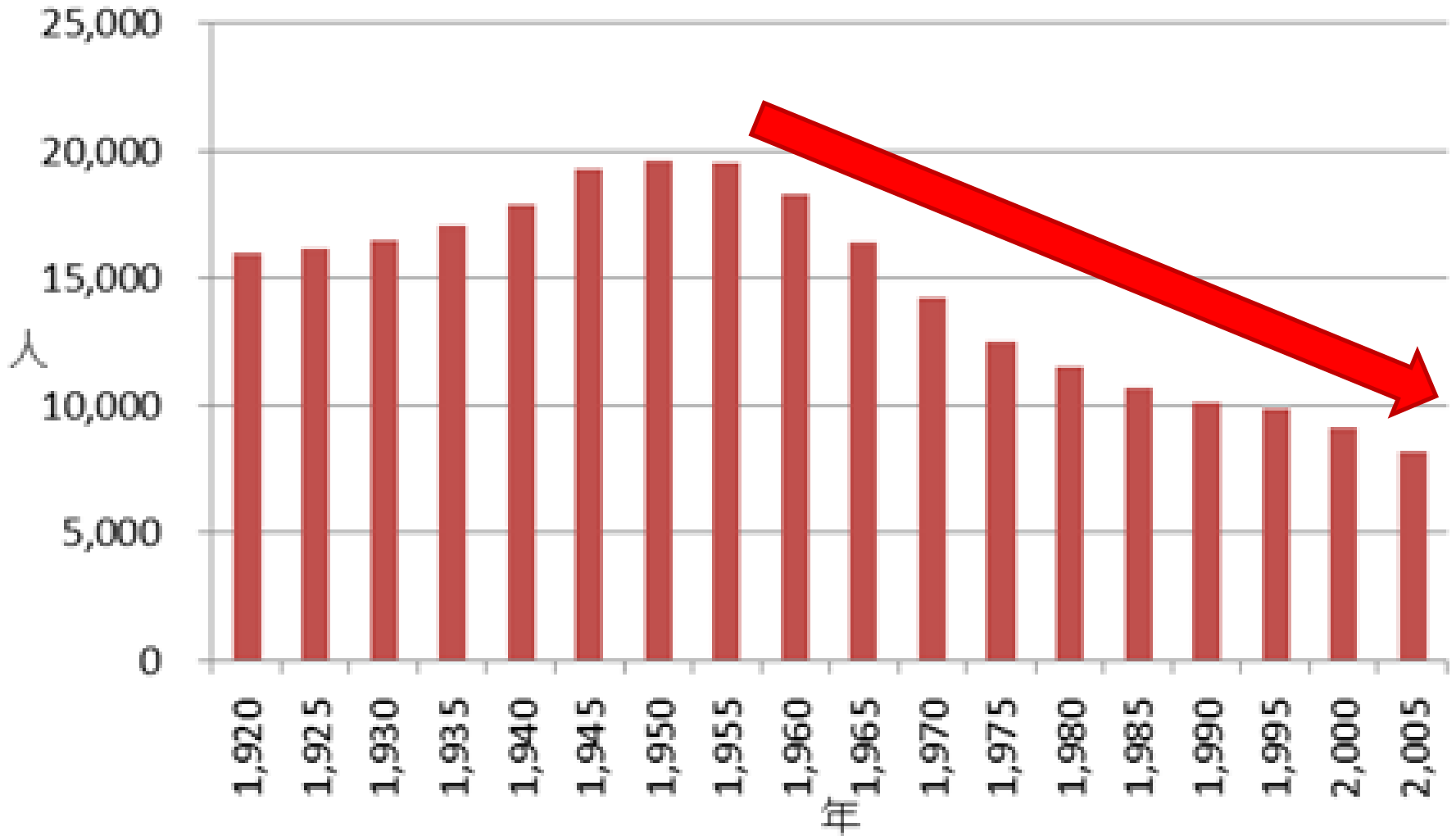
—西会津町に広がる活性化の刺激—

I はじめに

—西会津町および上谷地区の概要—

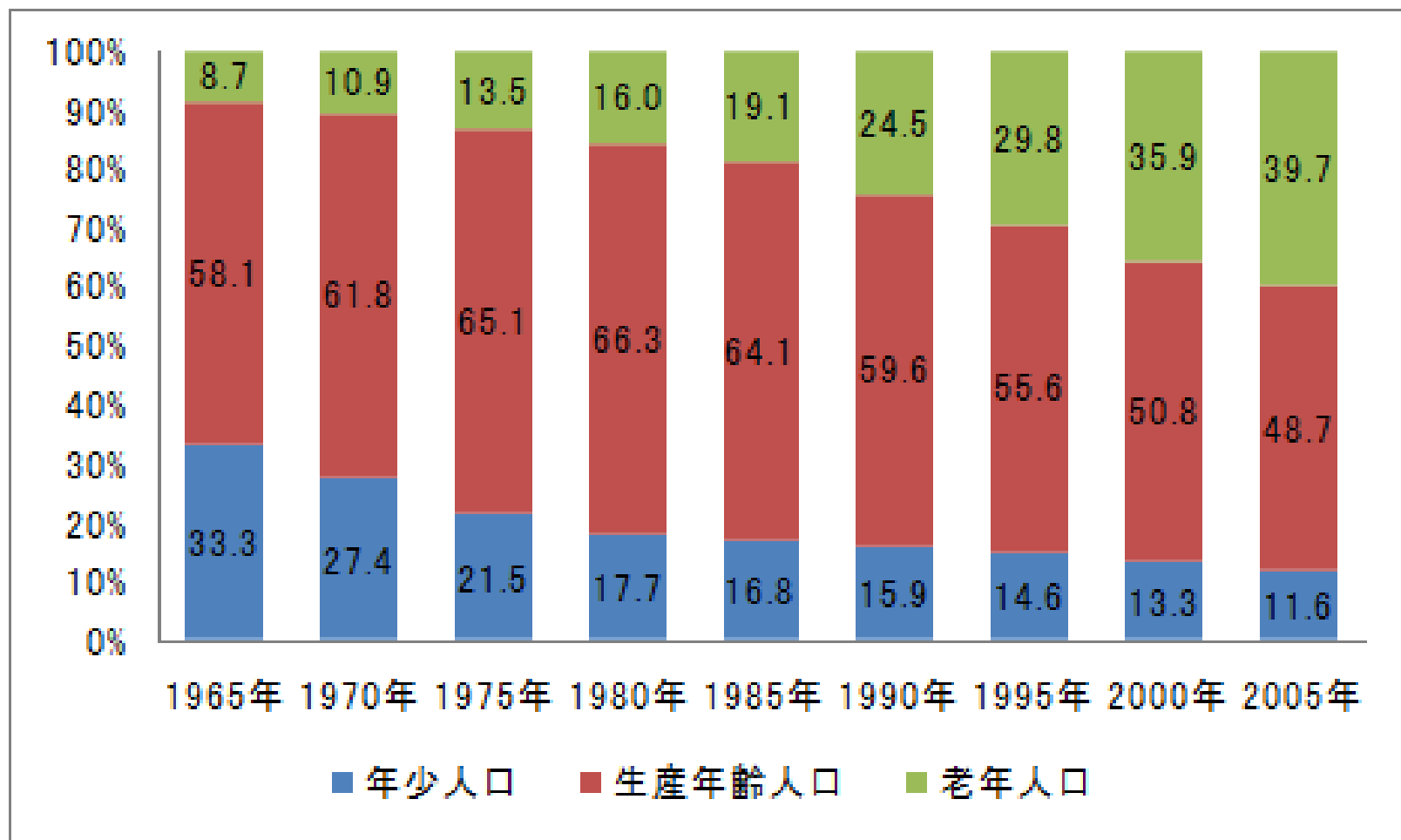


西会津町における人口の推移

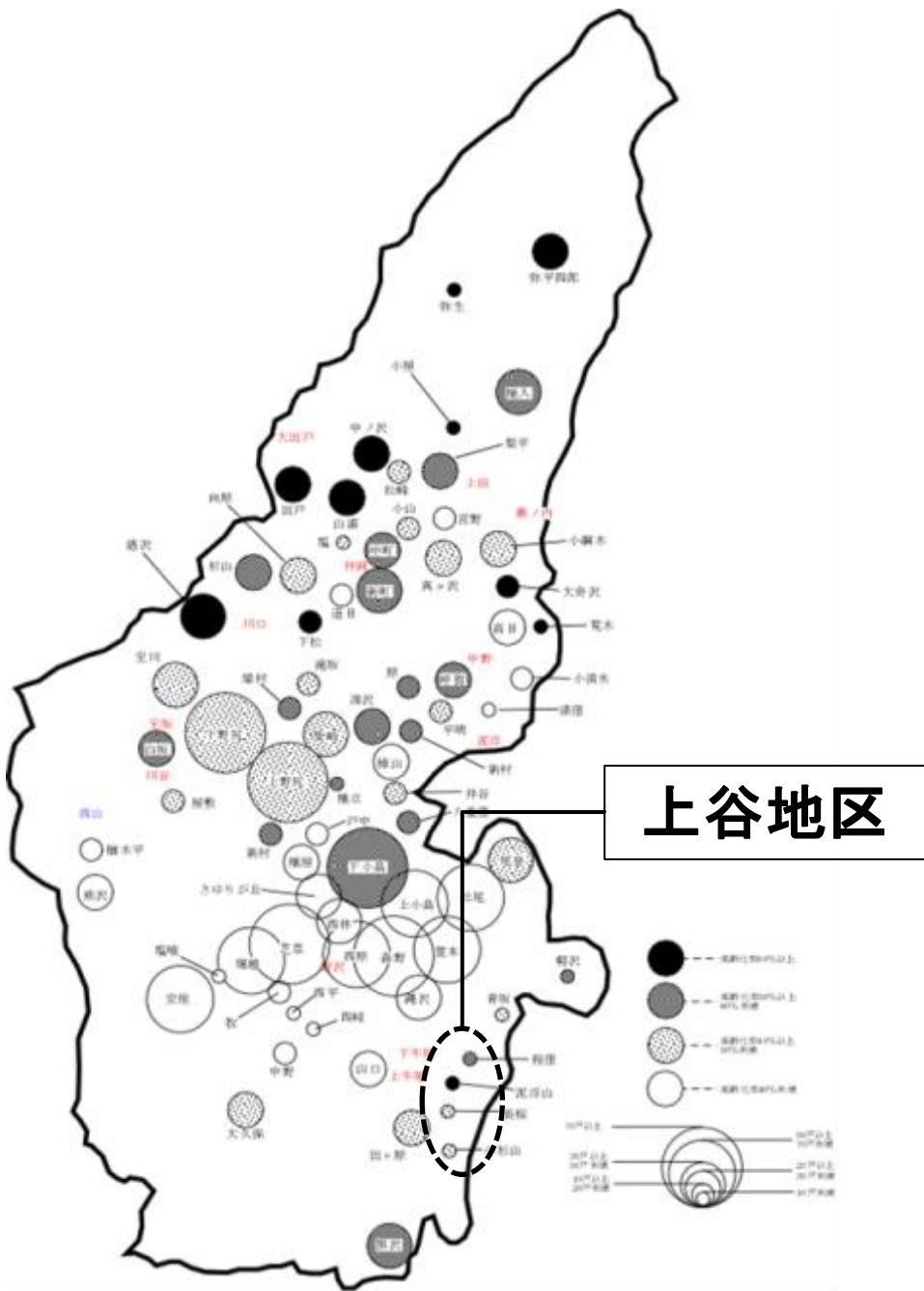


1955年をピークに一貫して人口が減少しています。

西会津町における高齢化の進行



高齢化率が39.7%に、生産年齢人口は50%以下に！！



- 上谷地区は程窪集落、泥浮山集落、長桜集落、小杉山集落という4集落で構成されている。

- 標高、400mに位置し、山に抱かれた地区。

- 人口は63人（男性:28人 女性:35人）

- 世帯数は24世帯（程窪集落:7世帯 泥浮山集落:5世帯 長桜集落:6世帯 小杉山集落:9世帯）

- 少子高齢化が進み、高齢化率は程窪集落:50% 泥浮山集落:100% 長桜集落:44.4% 小杉山集落 50%

⇒住民の方も集落が無くなってしまおうことを危惧している!!

Ⅱ 地域資源の再認識・再評価

《豊富な湧水》



上谷地区の各集落に自慢の湧水がありました。とても冷たく、おいしいお水でした。

しかし、看板もなく、水飲み場も整備されていませんでした。

知り合いに頼まれて送るほどの水だということにもったいない!!

《貴重な歴史遺産》

上谷地区には貴重な歴史遺産が数多くありました。

写真は1620年の大地震で被害を受けた慰霊碑です。上谷地区は大地震で消滅した跡に、生き残った人が再建した地区だということが分かりました。



《魅力溢れる古民家》



上谷地区では古民家が多く残っており、どこか懐かしいような空気に包まれています。

養蚕を行っていた名残から、二階建ての珍しい古民家も残っています。

《豊かな山の幸》

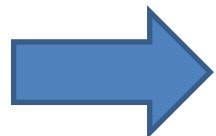
写真は原木栽培のナメコです。

この他にもワラビやタラの芽などの山菜、天然のワサビなど、豊かな山の幸が簡単に手に入ります。



～今年度における再評価の取り組み～

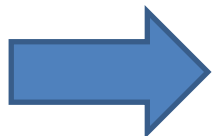
①湧水の水質調査を実施



科学的にもおいしい水、安全な水だと
証明されました。

多くの方に飲んでいただく第一歩！！

②豊富な山の幸や郷土料理のレシピ集を作成



身近にある料理の素晴らしさへ気づき、

来訪者をもてなす第一歩！！

ゼミ活動の調査で
西会津町の上谷地区に行った時、
お母さん方が、心を込めて作ってくださる郷土料理。
今まで70種類以上も作っていただきました。



バイキング形式にして、
みんなでワイワイ食べる料理は絶品です。
その中のおススメ料理を
お母さん方から直接聞いて、レシピにおこしてみました。
ぜひ、お料理してみてください。

●地元食材率について

・料理に使われた「食材 (■)」のうちの「地元食材 (□)」の割合を出しました。
調味料は含まれておりません。・小数点第一は四捨五入いたしました。

◆◆◆もくじ◆◆◆

ニシンの山椒漬け・・・・・・・・・・	2	わらびとつまみ鱈の漬物・・・・・・・・	12
五目ふかし・・・・・・・・・・	3	煮物・・・・・・・・・・	13
大根の酢漬け・・・・・・・・・・	4	野菜中華和え・・・・・・・・・・	14
バラエティ醤油煮物・・・・・・・・・・	5	玄米漬け・・・・・・・・・・	15
油揚げのお月見・・・・・・・・・・	6	ゼンマイの煮物・・・・・・・・・・	16
白菜の漬物・・・・・・・・・・	7	おでん・・・・・・・・・・	17
車麩・・・・・・・・・・	8	こづゆ・・・・・・・・・・	18
うどの煮物・・・・・・・・・・	9	たたきごぼう・・・・・・・・・・	19
いご・・・・・・・・・・	10	染み大根・・・・・・・・・・	20
そうめんかぼちゃのめんつゆ漬・・・・・・・・	11	きゅうりの佃煮・・・・・・・・・・	21

車麩の揚げ物



《材料》

車麩、卵、片栗粉、ごま、青のり、
油、砂糖
醤油、酒、水

《下ごしらえ》

- ・車麩を水にひたして柔らかくする。
- ・砂糖、醤油、酒を1:1:1で混ぜる。

《料理手順》

- ・水でもどした車麩を、片栗粉をまぶして揚げる。
- ・つゆに漬け込む。
- ・好みでごまや青のりをまぶす。

《地元食材率》

40%

Ⅲ 休校から『地域拠点』への転換



上谷地区のほぼ中央に位置し、**各集落へのアクセスも良好**です。

また、**校舎内部も広く、綺麗**であることから、この休校を活用することを考えました。

～休校利用の先進地視察～



山形県金山町の『谷口がっこそば』に集落の方16名、大学生が4名視察に行きました。



『谷口がっこそば』の庄子さんから休校を活用した経緯や思いをご説明していただきました。



休校を地域の拠点とするイメージ、取り組むにあたっての思いをそれぞれが抱きました。

IV 『天空の郷』としての活動と集落外の支援



山の恵みであるクルミに、
**『天空の郷』のラベルを地域の
景色とともに貼り、道の
駅で販売**

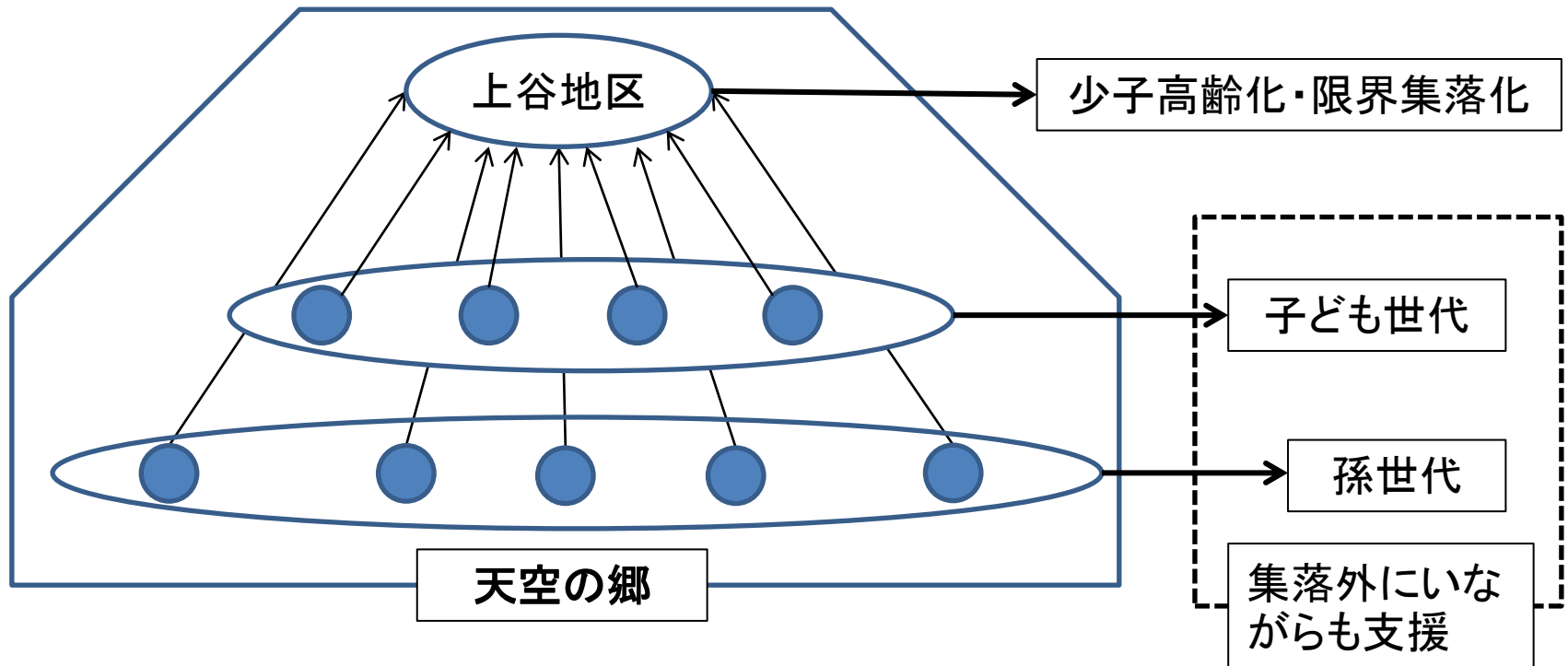


ラベルは**集落外に住む
子どもが作成**

～集落外の子ども・孫世代とのつながり～

上谷地区、長桜集落の子ども・孫世代帰郷状況

	週に数回(うち集落出身)	月に数回(うち集落出身)	年に数回(うち集落出身)	無し(うち集落出身)
町内在住	2(2)	2(1)	3(0)	0
県内在住	1(1)	6(3)	2(0)	0
県外在住	0	0	16(4)	0
不明	0	0	0	3(0)



V むすびにかえて —西会津町に広がる活性化の波—



新郷地区のソバ祭りに参加、他地域でも調査

→ 上谷地区だけではなく、西会津町の他地域の
活性化が活発に

ご清聴

ありがとうございました。